

令和5年度 畜産関係新技術発表会開催要領

趣 旨

近年における畜産を取り巻く情勢変化を的確に捉え、将来に渡って安定した畜産経営を維持し、消費者に安全で安心な畜産物の供給を推進していくためには、新しい技術開発等の情報収集に加え、効率的かつ実用的な技術革新が強く求められています。

本発表会では、関係機関・関係団体と緊密な連携のもと、道内の試験研究機関等が開発した新技術および研究成果を紹介することにより、速やかな技術の普及と定着を目指します。

主 催 北海道畜産技術連盟、一般社団法人 北海道酪農畜産協会

後 援 北海道農政部、日本農業新聞北海道支所

開催日時 令和6年2月16日（金）13：00～17：00

開催場所 札幌市北農ビル19階第2・3・4会議室
（札幌市中央区北4条西1丁目1番地）

発表課題 北海道が「令和6年普及奨励、普及推進並びに指導参考事項」として決定する畜産関係技術を中心に、特に普及効果が大きいと認められる課題

特別講演 講師 浅田 勉 氏
（群馬県浅間家畜育成牧場長）
演題：「和牛における出荷月齢短縮技術の現在における到達点と将来展望」

動画配信 講演についてはビデオ録画し、2月19日～3月31日の期間、YouTubeにて視聴可能とする予定です。（北海道酪農畜産協会のホームページにて案内）

令和5年度畜産関係新技術発表会

札幌市北農ビル19階

令和6年2月16日13:00~17:00

	発表予定課題名(仮)	所属	発表者
	特別講演：和牛における出荷月齢短縮技術の現在における到達点と将来展望	群馬県浅間家畜育成牧場	浅田 勉
1	トレイルカメラを用いた野生動物侵入状況の把握とその対策	家畜改良センター十勝牧場	吉田 陽香
2	管内酪農場で初めて発生したアカバネ病に対する調査と対応	上川家畜保健衛生所	佐伯 厚記
3	乳用牛舎における機械換気設備の配置法および運転条件	酪農試験場	田辺 智樹
4	バイオガスプラント消化液の有効活用の取り組み	十勝農業改良普及センター北部支所	高木 啓詔
5	北海道内のペレニアルライグラスの放牧草地における冬枯れリスク評価	酪農試験場	田中 常喜
6	オーチャードグラス新品種候補「北海34号」	北海道農業研究センター	眞田 康治
7	チモシー新品種候補「北見36号」	北見農業試験場	飯田 憲司